

同時発表：経済産業省

News Release

令和2年5月22日
N I T E（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
法人番号 9011005001123

新型コロナウイルスに有効な界面活性剤を 公表します

～物品への消毒方法の選択肢が広がります～

NITE（ナイト）[独立行政法人 製品評価技術基盤機構 理事長：辰巳 敬]は、第3回「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会」を5月21日に開催し、新型コロナウイルスを用いた候補物資の有効性評価のための検証試験の結果について一回目の検討を行いました。

その結果、住宅・家具用洗剤等に使われる計5種の界面活性剤が新型コロナウイルスに対して有効であると判断されました。

1. 独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）は、経済産業省の要請を受け、新型コロナウイルスの感染拡大に対応し、家庭や職場におけるアルコール以外の消毒方法の選択肢を増やすため、消毒方法の有効性評価を進めています。（4月15日ニュースリリース）。このため、5月1日から国立感染症研究所、学校法人北里研究所とそれぞれ新型コロナウイルスを用いた共同検証試験に着手しています。
2. 昨日5月21日、第3回検討委員会を開催し、新型コロナウイルスを用いた候補物資の検証試験のうち現在までに得られた結果について検討を行いました。
その結果、
 - 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（0.1%以上）
 - アルキルグリコシド（0.1%以上）
 - アルキルアミンオキシド（0.05%以上）
 - 塩化ベンザルコニウム（0.05%以上）
 - ポリオキシエチレンアルキルエーテル（0.2%以上）の界面活性剤5種が新型コロナウイルスに対して有効と判断されました。
また、中間結果ながら、塩化ベンゼトニウム及び塩化ジアルキルジメチルアンモニウムが有望であると判断されました。
3. これらの物資は住宅・家具用洗剤等に使用されており、今回の検証で、新型コロナウイルス対策のための家庭や職場における消毒方法の選択肢が広がることを期待できます。

これらの界面活性剤が含まれる洗剤等による身近な物の消毒について、参考となるポスターを作成しましたので、ご活用ください。

4. なお、上記以外の検証試験については、結果が得られ次第速やかに公表する予定です。
5. 本発表に関連する資料
NITEのHPから公表
<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200522.html>
第3回検討委員会資料（検証試験結果他）
効果が確認された界面活性剤を含む洗剤等のリスト
ポスター

（参考）検討委員会について

「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会」
委員長： 松本哲哉 国際医療福祉大教授（日本環境感染学会副理事長）
委員会の構成： 国立研究所/大学の学識経験者、関係団体他
オブザーバー： 厚生労働省、経済産業省他

お問合せ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 理事 高見 牧人
消毒手法タスクフォース 加藤（バイオテクノロジーセンター次長）
（本リリースに関するお問い合わせ） 広報担当 吉田、田邊 電話：03-3481-6685
メールアドレス：dmtf-koho@nite.go.jp